

令和元年6月熊野市議会定例会市政報告

おはようございます。本日、令和元年6月熊野市議会定例会を招集させていただきましたところ、議員の皆さま方には大変お忙しい中ご出席をいただき、誠にありがとうございます。

それでは定例会の開会にあたりまして、これから取り組む、また現在取り組んでいる主な事業の概要や進捗状況など大きく3項目について簡単にご報告いたします。

まず1点目の熊野古道世界遺産登録15周年記念オール熊野フェスタについてでございます。

本年で8回目となります全市民参加型イベント「オール熊野フェスタ」が5月26日に開催されました。

天候にも恵まれ、地域の物産を取り揃えたオール熊野マルシェや一般公募によるダンスやゴスペル、地元出身アーティストの演奏などの各種ステージイベントのほか、連携協力都市である日向市の「ひよっこ踊り」、スーパーカーパレード等が行われ、恒例の「みんなでめはり『新記録に挑戦』」では過去最高の615人の方に参加いただきました。来場者数は、同時開催いただいたJR東海さわやかウ

オーキングの参加者 352 人も含め、総勢約 8,000 人となりました。

また、当日は全国でも希少な養殖本まぐろである「熊野産本まぐろ」のPR販売がいこらい市で行われました。

現在、第1回熊野産本まぐろフェアを6月1日から30日までの期間で開催し一層の普及に取り組んでいます。

そのほか、熊野古道世界遺産登録15周年記念事業 世界遺産熊野古道巡りタクシーのキックオフを実施しました。

課題であった熊野古道の各峠間や駅、鬼ヶ城、獅子岩、花の窟を結ぶ新たな交通手段として、古道集客に結び付けてまいりたいと考えております。

加えて、6月8日から「花の窟」前に南紀と名古屋を結ぶ三重交通の高速バスが停車するようになりました。古道巡りタクシーへの乗り継ぎが可能であり、熊野古道への新たなルートとしてPRしてまいります。

次に、2点目の平成30年度スポーツによる集客交流の宿泊者数についてでございます。

平成30年度の宿泊者数は前年比9,006人増の40,200人となり、初めて4万人の大台を超えることができました。

主な要因はインターハイの男・女ソフトボールの開催によるものでございますが、各種目の団体や関係者の皆さんから力強いご支援、ご協力をいただきながら、積極的に取り組みを進めてきた成果であると考えております。

本年度の状況を申し上げますと5月17日から19日まで日本女子ソフトボール2部リーグ、6月1, 2日 三重県高体連ソフトボール競技 県総体兼全国高校総体兼中日本大会県予選会が開催されております。

引き続き、マリンスポーツやトレイルランニング、自転車競技、ボルダリングなど、豊かな自然を活かしたスポーツ集客の推進を含めスポーツ交流人口の一層の拡大に取り組んでまいります。

次に3点目のオープンガーデン熊野2019についてでございます。

本年で18回目となる「オープンガーデン熊野」が22軒のご家庭や事業所のご協力により4月6日から5月6日まで開催されました。

花の成長が順調で開始当初から期間終盤の10連休まで安定して開催することができ、来場者につきましては、前年比1,000人増の約11,000人もの方にお越しいただいたとお聞きしています。

今後も、花による交流の輪を広げていくため、市民の皆様と一緒に
なって「オープンガーデン熊野」を盛り上げていきたいと考えて
います。

以上、主な事業の進捗状況などについてご報告いたしました。

なお、本定例会におきましては、条例案など7件、報告5件の合
わせて12の案件を提出いたしております。

よろしく、ご審議を賜りますようお願い申し上げ、開会にあたり
ましての市政報告とさせていただきます。